

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-207945

(43) 公開日 平成10年(1998) 8月7日

(51) Int.Cl.⁶
G 0 6 F 17/60

識別記号

F I
G 0 6 F 15/21

3 3 0

審査請求 未請求 請求項の数24 O L (全 15 頁)

(21) 出願番号 特願平10-4901

(22) 出願日 平成10年(1998) 1月13日

(31) 優先権主張番号 08/783, 181

(32) 優先日 1997年1月15日

(33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 390035493

エイ・ティ・アンド・ティ・コーポレーション

AT&T CORP.

アメリカ合衆国 10013-2412 ニューヨーク
ニューヨーク アヴェニュー オブ
ジ アメリカズ 32

(72) 発明者 ジェイムズ エム グレゴリー

アメリカ合衆国 カリフォルニア州 サウス
サリート ワン ローレル レーン

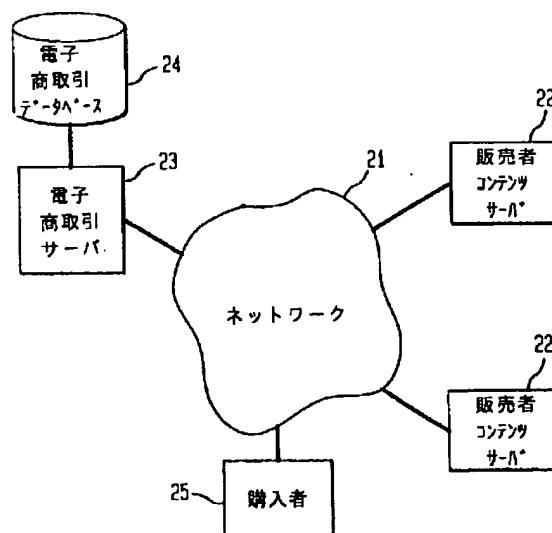
(74) 代理人 弁理士 吉田 研二 (外2名)

(54) 【発明の名称】 分散コンテンツ電子商取引システム及び方法

(57) 【要約】

【課題】 ネットワークを通じて商取引を行なうためのさらに効率的かつ有効な方法を提示する。

【解決手段】 ネットワーク21を通じて行なう分散電子商取引に際し、トランザクション機能と販売コンテンツを分離し、電子商取引のトランザクション機能は商取引サービスプロバイダが管理する電子商取引サーバ23に、販売コンテンツは販売者が管理する販売者コンテンツサーバシステム22に、それぞれ割り振る。電子商取引サーバ23は、その電子商取引データベース24上に、各販売者と各購入者25のプロファイルデータ及び販売コンテンツアブストラクトを格納する。購入者25は、電子商取引サーバ23を利用してプロダクトと販売者の情報をブラウズ・検索し、その結果に応じて任意の販売者コンテンツサーバ22上のさらに詳しい情報を引き出し、購入したいプロダクトを選ぶ。買付注文が電子商取引サーバ23に送られると、電子商取引サーバ23は販売者と購入者25の間での勘定の決済を開始し、選択されたプロダクトの注文の処理を開始する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 販売者コンテンツサーバ及び購入者から構成されるネットワークに接続されている電子商取引サーバと、上記電子商取引サーバに接続されている電子商取引データベースとを有し、上記ネットワークを利用して分散電子商取引を行なうべく、上記電子商取引データベース上に格納されている販売コンテンツと上記販売者コンテンツサーバ上に格納されている販売コンテンツとを上記商取引サーバが関連づけることを特徴とする電子商取引サーバシステム。

【請求項2】 請求項1記載のシステムにおいて、上記電子商取引データベース上に格納されている販売コンテンツが、上記販売者コンテンツサーバ上に格納されている関連づけ対象の販売コンテンツを概括した販売コンテンツアブストラクトであることを特徴とするシステム。

【請求項3】 請求項2記載のシステムにおいて、上記販売コンテンツアブストラクトが（a）販売者を識別するためのデータ、（b）プロダクトを識別するためのデータ及び（c）プロダクトの価格を示すデータを含むことを特徴とするシステム。

【請求項4】 請求項2記載のシステムにおいて、上記販売コンテンツアブストラクトが属性／値ペアを含むことを特徴とするシステム。

【請求項5】 請求項2記載のシステムにおいて、上記販売コンテンツアブストラクトが（d）その販売コンテンツアブストラクトが上記電子商取引データベースに格納された時刻を示すタイムスタンプ及び（e）プロダクトを示すキーワードを含むことを特徴とするシステム。

【請求項6】 請求項3記載のシステムにおいて、上記販売コンテンツアブストラクトが、プロダクトの運送費用の決定に利用可能でプロダクトの重量を示すデータを含むことを特徴とするシステム。

【請求項7】 請求項1記載のシステムにおいて、上記電子商取引データベースに、販売者のプロフィールに関するデータが格納されることを特徴とするシステム。

【請求項8】 請求項1記載のシステムにおいて、上記電子商取引データベースに、購入者のプロフィールに関するデータが格納されることを特徴とするシステム。

【請求項9】 請求項1記載のシステムにおいて、上記電子商取引データベースに、トランザクションの履歴を示すデータが格納されることを特徴とするシステム。

【請求項10】 （a）販売コンテンツアブストラクトを格納しておくステップ、（b）販売コンテンツ情報に関する要求を受信するステップ、（c）上記要求に応じて販売コンテンツ情報をデータベースから検索するステップ、（d）上記検索の結果を提供するステップ、（e）ネットワークに接続されている販売者コンテンツサーバを参照するステップ、（f）選択された1個又は複数個のプロダクトに関する購入要求を受信するステップ、及び（g）上記選択されたプロダクトに関する電子

的トランザクションを開始するステップを有し、上記ネットワークを利用した電子商取引トランザクションを実行すべく、販売者及び購入者を含む複数の当事者の間を取り持つことを特徴とする方法。

【請求項11】 請求項10記載の方法において、上記販売コンテンツアブストラクトを上記販売者から受信することを特徴とする方法。

10 【請求項12】 請求項10記載の方法において、上記電子商取引サーバが、上記販売者コンテンツサーバの電子検索の結果を用いて、上記販売コンテンツアブストラクトを自動生成することを特徴とする方法。

【請求項13】 請求項10記載の方法において、上記販売コンテンツアブストラクトを格納するステップが、（a）プロダクトを識別するためのデータを格納するステップ、（b）販売者を識別するためのデータを格納するステップ、及び（c）プロダクトの価格を示すデータを格納するステップを含むことを特徴とする方法。

20 【請求項14】 請求項10記載の方法において、上記販売コンテンツアブストラクトを格納するステップが、更に、その販売コンテンツアブストラクトが上記データベースに格納された時刻を特定するタイムスタンプを格納するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項15】 請求項10記載の方法において、上記電子的トランザクションを開始するステップが、（a）選択された支払媒体を示すデータを受信するステップ、

（b）上記選択されたプロダクトの合計正味対価を上記選択された支払媒体にて請求するよう指令するステップ、（c）上記選択されたプロダクトの販売に関するクレジットを販売者口座へと払い出すよう指令するステップ、及び（d）上記選択されたプロダクトを上記購入者に配達するよう指令するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項16】 請求項15記載の方法において、更に、上記電子的トランザクションのレコードをデータベースに格納するステップを有することを特徴とする方法。

【請求項17】 請求項15記載の方法において、上記支払媒体選択データを受信するステップが、予め登録されており支払媒体を示す情報をデータベースから取り出すステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項18】 請求項15記載の方法において、支払媒体選択データを受信するステップが、購入者のプロフィールにアクセスし（a）購入者のクレジットカード種別を識別するためのデータを取り出すステップ、（b）購入者のクレジットカードの番号を取り出すステップ、及び（c）購入者のクレジットカードの有効期限を取り出すステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項19】 請求項15記載の方法において、更に、トランザクションに関するデータをデータベースに格納するステップを有することを特徴とする方法。

【請求項20】 請求項10記載の方法において、更に、トランザクションレポートを生成するステップを有することを特徴とする方法。

【請求項21】 請求項20記載の方法において、上記トランザクションレポートが販売者毎に生成されることを特徴とする方法。

【請求項22】 請求項20記載の方法において、上記トランザクションレポートが購入者毎に生成されることを特徴とする方法。

【請求項23】 (a) コンピュータによって読み取り可能でかつ販売コンテンツアブストラクトを格納可能な記憶媒体、(b) 販売コンテンツ情報に関する要求を受信する手段、(c) 上記要求に応じて販売コンテンツ情報を上記記憶媒体から検索するコンピュータ、(d) 上記検索の結果を提供する手段、(e) ネットワークに接続されている販売者コンテンツサーバを参照する手段、(f) 選択されたプロダクトに関する購入要求を受信する手段、及び(g) 上記選択されたプロダクトに関する電子的トランザクションを開始する手段を有し、上記ネットワークを介し購入者と販売者の間で電子商取引を実行することを特徴とする電子商取引サーバシステム。

【請求項24】 請求項23記載のシステムにおいて、更に、トランザクションレポートを生成する手段を有することを特徴とするシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、ネットワーク上で実施される電子商取引(electronic commerce)に関する。本発明は、特に、通信機能乃至トランザクション機能(transaction functionality)と共に購入者向けのコンテンツアブストラクト乃至コンテンツサマリを提供する電子商取引サーバ及びデータベースに関する。本発明は、更に、販売者コンテンツサーバを購入者が参照できるようにすることにより、販売者コンテンツサーバ上の情報例えばネットワーク上で販売され得る様々なプロダクトに関する詳細な情報を、購入者に提供する電子商取引サーバ及びデータベースに関する。なお、本願でいうところの「販売者(merchant)」及び「購入者(purchaser)」は自然人及び法人のいずれであってもよい。「販売者」は小売業者には限られず、「購入者」は最終消費者には限られない。「プロダクト」は「販売者」によって提供される有形又は無形の製品又は商品をさす。「コンテンツ」はサーバ乃至データベース上に存している価値ある情報をさす。

【0002】

【従来の技術】 ネットワーク上での電子商取引は、従来から、ネットワークによって購入者及び販売者と接続される商取引サーバを用いて実施されている。図1に示す従来の電子商取引サーバシステム11は、販売者13から提供されるプロダクト情報を記憶する機能や、購入者

(となるであろう者)14から情報要求を受信する機能や、注文を受け付けて処理する機能を含め、ネットワーク12上での売買に必要な機能をほとんどすべて提供している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、いまのところ、同じコンフィグレーションを有し同じプログラムで動作する多数のサーバをサーバベンダーが生産・提供できるような市況は、存在していない。即ち、商取引サーバ11はその利用者毎に開発せざるを得ない。そのため、商取引サーバ11は複雑で経費がかかりかつそのコンフィギュレーションとオペレーションにかなりの専門知識を要するものである、と考えるのが、これまでの常識であった。言い換えれば、自分専用の商取引サーバを所有又は使用できるのは、極めて大規模の販売者に限られていた。

【0004】 個人を含め比較的小規模の販売者にとっては、自分専用の商取引サーバを準備するよりは、商取引サービスプロバイダにより提供される電子商取引サービスを利用する方が、経済的かつ現実的である。ここでいう商取引サービスプロバイダは、自ら所有・メンテナンスする商取引サーバを利用して、個々の加入者(個々の販売者)に電子商取引サービスを提供する。商取引サービスプロバイダは、サービスの提供範囲(加入者の総数)をできるだけ大きくすることと共に、商取引サーバのコンフィギュレーション、オペレーション及びメンテナンスのコストを多数の加入者に分散して転嫁することによって、その経営を成り立たせている。商取引サービスプロバイダが個々の加入者に転嫁するコストを抑えるため用いる常套的な手法は、取引の形態及び方法に関する統一的な基準を各加入者に強制し、それによって、各加入者毎にプログラムをカスタムする必要を減らす、という手法である。しかしながら、そのようにした場合、各加入者は、ネットワーク取引の方法に関し十分な裁量を持つことができなくなるため、取引に際して自らの個性を押し出すことや個性的な取引形態を採用することができず、従って、専用の商取引サーバを使用している競合相手に対し市場競争で不利になってしまう。

【0005】 他方、商取引サービスプロバイダが専ら担う役割の一つは、商取引サーバのハードウェアを自ら取得し、そのオペレーション及びメンテナンスを自分で行うことである。他の一つは、加入者(販売者)及びその顧客に提供する商取引機能、例えば加入者の販品に関しその加入者の顧客からの発注を受け付け且つ代金支払を仲介することである。

【0006】 従って、各加入者(販売者)によって提供されるコンテンツは、その加入者の専門分野に属するものであって、商取引サービスプロバイダの専門分野に属するものではない。このことにも関連して、商取引サービスプロバイダは、当該コンテンツに関するデータベ

スの構築・(電子)文書化・メンテナンスに高いコストがかかる、という問題に直面する。この問題は、特に、加入者が多数あって各加入者から提供されるコンテンツが多種多様であるときに、そもそもスケールメリットが働かないコンテンツ追加(商取引サーバへの追加格納)に関連して、顕著に現われる。即ち、コンテンツに関するファイル(コンテンツファイル)をサーバに初めて格納するときに発生するコストに比べて、新たなコンテンツを追加するためにコンテンツファイルを更新するときに発生するコストは、大きくなる。また、コンテンツのロード、更新、削除といった作業によって生じるサーバ運用の複雑化や経営コストの増加を比べると、サービスへの新規加入者(販売者)によって生じるものの方が、サービスへの早期加入者(販売者)によって生じるものよりも、はるかに大きくなりがちである。更に、商取引サーバ上に存する販売コンテンツの集合体の規模が大きくなると、その商取引サーバの処理速度は低下する。

【0007】まとめると、現在の方法によって電子商取引を行うのは、販売者(加入者)にとっても商取引プロバイダにとっても都合が悪い。まず、コンテンツの提供・取扱に関し専門知識を有する販売者は、商取引サーバを自ら所有乃至使用してそのコストを甘受するかそれとも自らのマーケティングに関する裁量を商取引プロバイダの手に委ねるか、という選択を迫られる。また、電子商取引用のハードウェア及びソフトウェアの取得及びメンテナンスに関し専門知識を有するプロバイダは、販売コンテンツの取得、文書化、メンテナンスといった作業の負担を負わなければならない。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明は、コンテンツの取得及びメンテナンスに関するタスクの大部分を販売者(加入者)に任せる一方で電子商取引のためのトランザクション機能を提供するタスクの大部分を商取引サービスプロバイダに任せるのが、よりよい電子商取引方法である、という着想に基づいている。このようにすれば、自分の専門分野外に属する作業に煩わされる、といった状況は、販売者側でも商取引サービスプロバイダ側でも生まれにくくなる。本発明は、ネットワーク上で電子商取引を行なうためのシステム、特に、商取引データベースを有する商取引サーバがトランザクション機能を、個別の販売者コンテンツサーバが販売者のコンテンツの詳細を、それぞれ提供するシステムを提供するものである。

【0009】本発明の好ましい実施形態では、商取引サーバの商取引データベース上に販売者プロフィールが保持される。この販売者プロフィールは、電子商取引サービスに登録した販売者による販売プロダクトの抽象ラクトを含んでいる。ここで「プロダクト」はサービスも含むものとする。また、販売者プロフィールには、販

売者識別番号、販売者が認める支払い媒体のリスト、販売者のポリシーの要約、販売者の素性の概略も含まれる。販売者コンテンツサーバのネットワークアドレスを販売者識別番号としてもよい。

【0010】本発明の好ましい実施形態では、商取引サーバは、また、その商取引データベースに、購入者識別番号、購入者支払いデータ(クレジットカード番号、銀行口座番号等)、課金先及び送付先アドレス等を含む購入者プロフィールを保持する。

【0011】本発明の好ましい実施形態では、商取引サーバは、電子商取引トランザクションを実行に移すためのトランザクション機能を有する。ここでいう電子商取引トランザクションとは、ネットワークを介して何らかのアイテムの売買を行なうプロセスである。

【0012】本発明の好ましい実施形態では、購入者は、商取引サーバに対してショッピング情報を送信するように要求する。購入者が商取引サーバ上のプロダクトをブラウズ又は検索すると、プロダクト及び販売者に関するデータが商取引データベースから取り出される。購入者がプロダクト又は販売者について更に情報を要求すると、商取引サーバは購入者に適当な販売者コンテンツサーバを参照させる。販売者コンテンツサーバは、通常は、そのサーバを利用する販売者のプロダクト及びその販売者に関し、商取引データベースよりもはるかに詳しい情報を有している。

【0013】本発明の好ましい実施形態では、購入者は、販売者コンテンツサーバをブラウズ又は検索しながら、購入したいプロダクトをいくつか選べる。購入者がこのトランザクションを実行してよい旨を示すと、選ばれたプロダクトに関するデータが商取引サーバに送信される。このデータには、プロダクト、購入者、及びそのプロダクトを販売する販売者を十分に識別できるだけの情報が含まれている。商取引サーバは、購入者口座への課金及び販売者口座へのクレジットの払出を行うべく外部金融機関と連絡を取り、売買を成立させる。商取引サーバは、更に、購入者へのプロダクトの配達を保証する注文処理メッセージを生成する。

【0014】本発明の好ましい実施形態では、商取引サーバは、また、要求に応じて販売者或いは購入者へのレポートを生成する。このレポートは、要求された履歴トランザクションデータを概括した情報が含まれる。

【0015】本発明の好ましい実施形態では、販売者コンテンツサーバのオペレーションは、従来用いられていた全機能サーバ即ち電子商取引のためのコンテンツ情報及びトランザクション機能を併有するサーバにくらべ、単純且つ容易になり、またその価格も安くなる。このように、商取引サーバと販売者コンテンツサーバの間で機能を効率よく分担することによって、電子商取引サービスの提供プロセスをさらに能率化すると同時に、そのためのコストを低減できる。

10

20

30

40

50

【0016】

【発明の実施の形態】図2に、本発明の一実施形態を示す。この実施形態においては、購入者25がインターネット等データを送受信できるネットワーク21を介して電子商取引を行う。コンテンツはネットワーク21に接続されているいくつかの販売者コンテンツサーバ22に分散しており、トランザクション機能は電子商取引データベース24を有する電子商取引サーバ23によって提供されている。

【0017】販売者コンテンツサーバ22は、販売者によって管理されている。販売者コンテンツサーバ22上にある詳細な販売者データは、プロダクト名、製造業者、色、サイズ、価格等、販売者によって提供される各種のプロダクトに関する各種の情報を含んでいる。販売者データには、更に、テキストデータ、オーディオデータ、グラフィクスデータ、アニメーションデータ、ビデオデータ等のマルチメディアデータを、少なくとも一つは含ませるとよい。販売者データには、また、品質保証、契約、返品等に関する詳細な情報や、販売者の経歴に関する情報を、含ませるとよい。販売コンテンツデータには、その販売者が販売しているプロダクトに関する電子カタログ情報を含ませるとよい。

【0018】本実施形態における販売者コンテンツサーバ22は、コンテンツ及びトランザクション機能を併有する従来の電子商取引用全機能サーバに比べて、より単純で操作しやすく、低価格である。本実施形態では、図3中符号32～35で示されている極めて単純な構成の販売者コンテンツサーバを、販売者がそれぞれ自分専用のものとして自分自身で管理する。販売者コンテンツサーバ32～35は、いずれもネットワーク31に接続されているが、ここでいう「接続」には直接的なデータ接続のみならず間接的なデータ接続も含まれる点に留意されたい。即ち、本願でいうAとBの「接続」は、RS232ケーブル等によってAをBに直接接続する形態でも、ネットワークを介してAをBに接続する形態でも、複数のネットワークから構成されるネットワークを介してAをBに接続する形態でもよい。また、図4に示す如く、ネットワーク41に接続されているいくつかの販売者(図中42～45)により、ネットワーク41に接続されている1個の販売者コンテンツサーバ46を共用するようにしてもよい。図中の「販売者」は、例えば、ネットワーク41に接続されており販売者により操作されるパーソナルコンピュータである。例えば販売者42は、販売者コンテンツサーバ46が接続されているネットワーク41を介して販売者コンテンツサーバ46との間でデータの転送を行なう。なお、図3中のブロック32～35内に記されている文字L、M、O及びP並びに図4中のブロック42～45内に記されている文字L、M、O及びPは、図上で販売者乃至は販売者コンテンツサーバ相互を区別して記すための文字である。

【0019】本実施形態では、図2に示した通り、トランザクションサービスプロバイダが管理する電子商取引サーバ23もネットワーク21に接続される。電子商取引サーバ23は、トランザクション機能及びコンテンツ検索機能を提供し、販売者アブストラクトデータを含む商取引サーバデータを、その電子商取引データベース24に格納する。

【0020】トランザクション機能とは、ネットワーク21で売買を実現するため必要なアクションを実行する機能乃至性能をいう。本実施形態では、例えば、電子商取引サーバ23のトランザクション機能(トランザクションサーバ)は、購入者から送信されたクレジットカード番号を受信したとき、クレジットカードベンダーとコンタクトして、その購入者の口座の信用限度が十分にあり、プロダクトをその定価で購入できることを確認する。この点に関する認証が得られたとき、電子商取引サーバ23は、金融機関にメッセージを送信して、購入者口座への課金及び販売者口座へのクレジットの払出を行わせ、売買を成立させる。本実施形態におけるトランザクション機能には、上述の機能の他、選択されたプロダクトが出荷されるように手配することや、各種の注文処理業務(例えば、プロダクトの送付、その際の顧客満足度調査の実施、その調査の結果の記録、記録された結果のプレゼンテーションや分析への利用等)を含めてもよい。

【0021】商取引サーバデータは、電子商取引サービスに加入している販売者コンテンツサーバ22を利用して販売者が販売するプロダクトに関し、サマリデータを含んでいる。ここでいう販売者には、販売者コンテンツサーバ22を所有している販売者のみならず、図4に示す販売者42～45の如く共同で販売者コンテンツサーバ46を利用するものも含まれる。このサマリデータは、一例として、プロダクト番号、プロダクトカテゴリ(種別乃至種類)、サイズ、色、価格等の他、このプロダクトに関するより詳細な情報を提供可能な販売者コンテンツサーバ22へのリンクを示す情報を含んでいる。商取引サーバデータには、更に、販売者が認める支払い媒体、販売者のポリシー、販売者の背景・素性等の概括情報等、販売者プロフィールデータを含めてもよい。販売者プロフィールデータは、各販売者が最初にサービスに登録するとき電子商取引データベース24に追加されるものであり、その販売者により逐次更新される。

【0022】商取引サーバデータは、販売者コンテンツサーバ22で入手できるさらに詳しいデータのアブストラクトを含んでいる。このアブストラクトのサイズは、販売者コンテンツサーバ22上の元々のデータに比べ小さくする。例えば、プロダクト名のテキスト表現、プロダクト価格、ワンセンテンスでのプロダクト説明、並びにそのプロダクトに関する詳しい情報が格納されている販売者コンテンツサーバ22のURL(Uniform Resour

ce Locator:ネットワークアドレス)を含むデータとする。他方、対応する販売者コンテンツサーバ22上にあるさらに詳しい情報の中には、商取引サーバデータ中のアブストラクトと同じ情報の他、そのプロダクトを立体表示する音声付きのマルチメディアビデオ、プロダクトの詳細なカタログ説明、入手できる色とサイズの全種類の説明、並びに出荷情報を含ませる。このように、電子商取引サーバ23上のアブストラクトは、コンテンツサーバデータを簡潔に表現したものであるから、ユーザは、販売者コンテンツサーバ22から追加情報を検索すべきかどうか、またいずれの販売者コンテンツサーバ22が検索先として適切に関し、電子商取引サーバ23から知らされた情報にもとづき十分に判断できる。これにより、本実施形態によれば、分散型電子商取引の利点を最大限に発揮させることができる。

【0023】本実施形態では、単純でかつ統一された対販売者インタフェースを提供しており、販売者は、このインタフェースを利用して、販売コンテンツアブストラクトデータを商取引データベース24に追加することができる。図6に、このインタフェースの一例を示す。なお、図6～図12中には英語による表記があるが、これは英語によりマンマシンインタフェースを実現する例を示すものであり、本発明の実施に際しては日本語等を用いてもよい。

【0024】この例では、販売者はまずMERCHANT IDフィールド61に販売者識別番号を、MERCHANT PASSWORDフィールド62に認証用のパスワードをそれぞれエントリし、更に、プロダクト情報を追加するためのADD PRODUCTボタン63、プロダクト情報を編集するためのCPM PRODUCTボタン64、並びに履歴トランザクションデータに基づきレポートを作成させるためのREPORTSボタン65という3個のボタン、即ちこの例で使用可能な3種類の機能を示すボタンの中から、1個を選ぶ。

【0025】販売者がADD PRODUCTボタン63を選ぶと、販売者がプロダクト情報をエントリするためのスクリーンを表示するサービスに移る。このときのスクリーンの一例を図7に示す(この図では、説明のため、HARRY'S OUTDOOR SUPPLYなる販売者が想定されている)。図*

merchant_content_abstract

```

merchant      /*merchant identification number*/
SKU_number    /*product identification number*/
category      /*product type*/
manufacturer  /*product maker*/
keyword       /*searchable keyword*/
keyword       /*searchable keyword*/
name          /*product name*/
list_price    /*manufacturer's suggested retail price*/

weight
size_range
offer_price   /*price offered to purchaser*/
good_until    /*date offer expires*/
time_stamp    /*time loaded by merchant*/

```

*示されているスクリーンには、いくつかのプロダクト情報フィールドが表示されている。そのうち、SKUフィールド711はプロダクト識別番号を、CATEGORYフィールド712はプロダクトのカテゴリ(種類乃至種別)を、MANUFACTURERフィールド713は製造業者を、PRODUCT NAMEフィールド714はプロダクト名を、LIST PRICEフィールド715は表示価格を、OFFER PRICEフィールド716はつけ値を、WEIGHTフィールド717は重量を、SIZE RANGEフィールド718はサイズ範囲を、GOOD UNTILフィールド719は売出の有効期限を、KEYWORDフィールド720及び721はオプションキーワードを、それぞれエントリするためのフィールドである。販売者は、自分のプロダクトの属性/値ペアをTAG/VALUEフィールド725にエントリすることもできる(例えば、“外殻/素材”として“外殻/綿100%”をエントリする。或いは、“断熱材/素材”として“断熱材/羊毛”をエントリする)。

【0026】新たなプロダクトデータのエントリを終えた販売者がSUBMITボタン723を選ぶと、エントリされた新たなプロダクトデータが既知の販売者識別番号及びそのプロダクトデータの追加時刻を示すタイミングスタンプに対応付けられ、これにより電子商取引データベース24が更新される。なお、以下、電子商取引データベース24に格納されているプロダクト情報をまとめたものを、販売コンテンツアブストラクトと呼ぶ。また、販売者が図7中のGO BACKボタン722を選んだ場合、図6のスクリーンに戻る。

【0027】ここで、上述のエントリプロセス及びインタフェーススクリーンが、本発明の一実施形態にすぎないことに留意されたい。即ち、本発明を実施するに際しては、データエントリを目的とした他のインタフェース又は方法でも構わない。例えば、エントリされたデータにより電子商取引サーバデータベース24を更新する前に、エントリされたデータに関しバリディティチェック(例えば製造業者とプロダクト名の対応関係が正しいかどうかのチェック)を行うとよい。

【0028】本実施形態では、次のデータ構造

【数1】

に従い記述された販売コンテンツアブストラクトを、電子商取引サーバ23において利用する。このデータ構造記述中の各データ（例えばmerchant）は、図6及び図7に示されている同名のフィールド（例えばMERCHANT ID）にエントリされた情報である。この点に関してはデータ構造記述中のコメント部分（/* */でくくられている部分）をも参照されたい。また、図7中のTAG/VALUEフィールド725にエントリできる属性/値ペアの例として、サイズ/値ペア、重量/値ペアを示すことができる。販売者は、属性/値ペアを自らの好みで設定することによって、販売コンテンツデータアブストラクトを自らの必要に沿うよう部分的にカスタムできる。例えば、プロダクトがのこぎりである場合、販売者は、属性/値ペアに刃/素材（例えば、“刃/チタン”）を設定することで、刃面の素材を明示することができる。

【0029】また、販売者コンテンツサーバ22のURLは、販売者がサービスに名前を登録するとき、電子商取引サーバ23に知らせるようにする。本実施形態においては、更に、図7に示すアブストラクトインタフェーススクリーンでも、販売者がURLを指定できる。つまり、販売者にとっては、URLフィールド724に他の販売者コンテンツサーバ22のURLをエントリすることで、複数の販売者コンテンツサーバ22を利用することが可能になる。

【0030】本実施形態では、更に、コンテンツを有するサーバであればどのようなサーバでも、即ちサービスを利用することを特に意図して設計されたものでなくとも、電子商取引サーバ23にその名前を登録することができる。販売者としては、サービスに名前を登録するほかは、コンテンツアブストラクトを電子商取引サーバ23にエントリするだけでよい。

【0031】販売者がCPM PRODUCTボタン64を選んだ場合、例えば、図8に示すスクリーンが表示される。販売者がSKUフィールド81にプロダクト識別番号を完全に正確にエントリし更にSUBMITボタン85を選択することによって、編集の対象となるプロダクトが正確に指定される。この指定に応じ電子商取引データベース24が検索されると、そのプロダクトに関するプロダクトサマリデータ（以下の説明ではプロダクトデータサマリとも呼ぶ）が表示される。その例を図9に示す（説明のため、この図では、SCANDIA ARIANNE HIKING BOOTSなるプロダクトを想定している。また、GO BACKボタン86は図6のスクリーンに戻るためのボタンである）。また、販売者は、その販売者が提供しているプロダクトのうちワイルドカードキャラクタ以外の部分が一致しているものを検索するため、SKUフィールド81にワイルドカードキャラクタをエントリすることもできる。例えば、*がワイルドカードキャラクタ（乃至ワイルドカードシンボル）であるとする。販売者がSKUフィールド81に132*をエントリすると、電子商取引サーバ23は最初

の3桁が132であるプロダクト識別番号を全て探し出し、当該番号に係るプロダクトサマリデータを編集の対象として順に又は同時に表示する。或いは、?がワイルドカードキャラクタ（乃至ワイルドカードシンボル）であるとする。販売者がSKUフィールド81に1??45をエントリすると、電子商取引サーバ23は1桁目、4桁目、5桁目がそれぞれ1、4、5のプロダクト識別番号を全て探し出し、当該番号に係るプロダクトサマリデータを編集の対象として順に又は同時に表示する。同様に、販売者は、MANUFACTURERボタン82を選ぶことによって特定の製造業者についてのリストを、CATEGORYボタン83を選ぶことによって特定のカテゴリについてのリストを、PRODUCT NAMEボタン84を選ぶことによって特定のプロダクト名についてのリストを、要求することができる。電子商取引サーバ23は、要求に合致するプロダクトを検索してそのリストを表示させる。例として、SCANDIA社が提供する全プロダクトについてのリストを図10に示す。

【0032】図10に示すリストは、それぞれPRODUCT NAMEフィールド101、PRODUCT CATEGORYフィールド102、SKUフィールド103及びDATE ENTEREDフィールド104を含むプロダクト毎のバーにより構成されている。PRODUCT NAMEフィールド101にはプロダクト名が、PRODUCT CATEGORYフィールド102にはプロダクトのカテゴリが、SKUフィールド103にはプロダクト識別番号が、DATE ENTEREDフィールド104にはそのプロダクトに関する情報が電子商取引データベース24に格納された年月日が、簡潔に表示される。強調表示バー105は任意の一つのプロダクトを1つずつ指定するためのバーであり、移動矢印ボタン106及び107を用いてリスト上で上下に移動させることができる。販売者は、編集したいアイテム（プロダクト）上に強調表示バー105を移動させてから、SELECTボタン108を選ぶ。販売者が編集に係るアイテムをリストの中から選ぶと、図9に示すようなスクリーンが販売者に対して表示される。販売者は、また、DELETEボタン109を選ぶことによって、強調表示バー105に係るプロダクトのプロダクトデータを、好きなときに電子商取引データベース24上から削除することができる。図9のスクリーン上では、表示されているプロダクトデータの内容を視認したり、必要に応じて修正しSUBMITボタンの操作により電子商取引データベース24に更新登録したり、DELETEボタンの操作によりプロダクトデータを削除することができる。このように、販売者は、単純かつ一律のインタフェースによって、電子商取引データベース24上の自分のプロダクトデータサマリを追加、編集及び削除できる。

【0033】本実施形態では、電子商取引データベース24上のプロダクトデータサマリを個々の販売者が変更するためのプロセスを、次のプログラム

【数2】

```

(
  identify_merchant();-
  authenticate_merchant();
  case(add_product)
    accept product_data
    {
      merchant /*merchant identification*/
      SKU_number /*product identification
                  number*/
      category /*product type*/
      manufacturer /*product maker*/
      keyword /*searchable keyword*/
      keyword /*searchable keyword*/
      name /*product name*/
      list_price /*manufacturer's suggested
                  retail price*/

      weight
      size_range
      offer_price /*price offered to
                  purchaser*/
      good_until /*date offer expires*/
      time_stamp /*time loaded by merchant*/
    }
  case(edit_product)
    case(identify_product_SKU); /* identify
                                product to be
                                edited by
                                completely

                                specified SKU
                                number*/

    display product_data
    if(delete_product)
      delete product_data
    else
      accept product edits
      store new product_data
      return

    case(identify_product_list); /* identify
                                product list by
                                specifying SKU
                                with wildcard or
                                manufacturer or
                                category*/

    display product_list
    accept product_selection /*using highlight
                                bar*/

    if(delete_product)
      delete product_data
    else
      accept product edits
      store new product_data
      return
  )

```

にて示される擬似コードで実現している。なお、当業者であれば、このプログラムは容易に理解できる。

【0034】本実施形態によれば、また、販売者が、単純でわかりやすいインタフェースを介して、ネットワーク21上で効率的且つ簡便に、売り込みを行なうことができる。売り込みの際の対購入者インタフェースの一例

を図11に示す。電子商取引サーバ23に接続した購入者は、購入者識別のための購入者IDをフィールド111にエントリし、更に認証を受けるための購入者パスワードをフィールド112にエントリする。認証の後、電子商取引サーバ23は、その後のトランザクションに応じて、電子商取引データベース24上にあるその購入者

の顧客プロフィールデータを利用する。顧客プロフィールデータには、例えば、顧客の姓名、請求書の宛先、出荷の宛先、クレジットカード番号、及びその有効期限が含まれる。また、顧客プロフィールデータに、購入パターン等、履歴トランザクションデータから得られる情報を含めてもよい。あるいは、顧客プロフィールデータに、購入者の所得水準、家族に関する情報等の人口統計学的データを含めてもよい。

【0035】購入者は、予め準備・表示されているカテゴリを選ぶことができる。図中、HOME APPLIANCESボタン113は家庭電器器具のカテゴリを、OUTDOOR GEARボタン114はアウトドア用品のカテゴリを、ELECTRONICSボタン115は電子機器のカテゴリを、それぞれ選ぶためのボタンである。選んだ上でREPORTボタン118を選べば、購入者は、選んだカテゴリに属するプロダクト及び販売者に関する情報を、表示させることができる。また、購入者は、SEARCHフィールド116にエントリした上でSUBMITボタン117を選ぶことにより、電子商取引データベース24上のデータを検索できる。この検索に当たってSEARCHフィールド116に情報をエントリする際には、ブール演算子を利用すればよい（例えば、HIKING AND (BOOTS OR SHOES) という形式でエントリする）。或いは、自然言語（例えば英語）形式で行なってもよい（例えば、I NEED HIKING BOOTS FOR BACKPACKING という形式でエントリする）。

【0036】自然言語での照会に回答して表示されるスクリーンの例を図12に示す（ここではI NEED HIKING BOOTS FOR BACKPACKINGという照会への回答を例とする）。この例では、ハイキングブーツを販売する販売者毎に、当該販売者の名称を表したボタン121～124に加え、その販売者が認めている支払媒体を選択するためのボタン125や販売者からの現金返還保証の日数を示す表示126を含むトークンが、表示されている。この表示形態は、購入者に対してこの段階で提供できる情報の種類の単なる例示にすぎない。例えば、電子商取引データベース24上のリストにあるハイキングブーツプロダクト毎に表示を行ってもよい。また、保証に関する情報、サービスの電話番号等、その他の種類の情報を表示してもよい。

【0037】購入者が図12に示すスクリーンでボタン121等の選択により販売者を選ぶと、電子商取引サーバ23は、購入者に、選択された販売者が自分のコンテンツをおいている販売者コンテンツサーバ22を参照させる。インターネット上で本発明を実施するのであれば、電子商取引データベース24上のテーブルに、プロ

ダクトデータ構造内の販売者識別子と相互参照できるよう、その販売者のURLが含まれている。他の例では、販売者コンテンツサーバ22のネットワークアドレスを、追加フィールドとして、プロダクトデータ構造に含ませる。

【0038】購入者が販売者コンテンツサーバ22にアクセスすると、販売者の電子店舗が購入者に表示される。このような店舗は、技術的には、ワールドワイドウェブ(WWW)上のウェブサイトとして広く知られている。購入者は、販売者が販売するプロダクトを検索・ブラウズしたり、販売者への返品方法について詳しい情報を入手したり、販売者が認める支払い媒体を知ったり、プロダクトを注文したりすることができる。販売者コンテンツサーバ22によって提供されるプロダクトスクリーンの例を図13に示す。図中、ブーツの写真131をアニメーションさせ、ブーツをゆっくり回転させて全面が見えるようにすることもできる。写真に音声を入れて、ブーツの優れた特徴を説明させてもよい。これらを補うべく、テキスト情報132、入手可能なサイズを示すSIZE情報133、重量を示すWEIGHT情報134、メーカー推奨小売価格を示すMSRP情報135、販売者での付け値を示すOUR SUPER LOW PRICE情報136、売り出しの有効期限を示すGOOD UNTIL情報137等を、表示させてもよい。購入者がこのブーツを買いたいと思ったら、スクリーンの一番下にあるBUY THISボタン138を選択する。この操作は、購入したいプロダクトを選ぶ操作である。

【0039】また、販売者コンテンツサーバ22を実現するに際しては、すべてのスクリーンにMAKE PURCHASESボタン139を設けるとよい。購入者は電子商取引を実現する用意が整ったとき即ちプロダクトの選択を終え購入の意図を最終決定して販売者側に伝える準備が整ったときに、このボタン139を選択する。

【0040】プロダクトを選び終わった購入者は、購入を実行するため、MAKE PURCHASESボタン139を選択する。これによって、既に選ばれている1個又は複数個のプロダクトを注文するための情報が、電子商取引サーバ23に送信される。送信される注文情報の中には、例えば、購入者識別番号、販売者識別番号、プロダクト識別番号(SKU)、数量、支払いに関する情報、特殊情報(サイズ、色等)が含まれる。この特殊情報には属性/値ペアが含まれることもある。販売者コンテンツサーバ22から電子商取引サーバ23に送信される購入メッセージのデータ構造は、例えば、

【数3】

```

17
purchase_order
{
    purchaser_id    /*purchaser identification number*/
    merchant_id     /*merchant identification number*/
    SKU             /*product identification number*/
    quantity        /*number of product ordered*/
    payment         /*credit or debit card selection*/
    special
        size
        color
    date_entered    /*When the order was sent*/
}

```

とする。この例では、選ばれたプロダクトの価格が電子商取引データベース24内の販売コンテンツアップストラクトから取り出されている。しかし、選ばれたアイテム（プロダクト）の価格は、販売者コンテンツサーバ22から送信される買付注文に含まれているから、本発明を実施するに際してプロダクトの価格を電子商取引データベース24から取り出す必要はない。

【0041】電子商取引サーバ23は、購入者から注文メッセージを受け取ると、まずそのトランザクションを
20 実現すべく、その電子商取引データベース24から適切なデータを取り出す。取り出されるデータの中には、例えば購入者のクレジットカード番号、請求書の送付先及び出荷先の住所等、顧客プロフィールデータが含まれる。このデータの中には、更に、販売者の口座番号、受け入れ可能な支払い媒体に関する情報等、販売者プロフィールデータが含まれる。このデータの中には、更に、価格情報等、プロダクトデータに関する情報が含まれる。他の例では、この情報の中に、更に、プロダクトの入手可能性に関するデータを含ませておき、在庫管理プ
30 ログラムとともにこのデータを使うことによって、利用可能な複数の供給源のいずれかから、最も現実的、適切

かつ効率的な方法でプロダクトを入手し出荷する。また、例えば、電子商取引サーバ23のデータベース（例えば電子商取引データベース24）に、各販売者が扱う各プロダクトについてその在庫水準に関する情報を保持してもよい。そうすれば、購入者がプロダクトを注文したものの販売者に在庫がない場合、その販売者がその品目を繰越し注文することもできるし、あるいは購入者が別の販売者を選ぶこともできる。

【0042】電子商取引サーバ23は、外部の払込み機関（例えば銀行）と連絡を取り、購入者が選択した支払い媒体（クレジットカード又はデビットカードの勘定など）を介して当該購入者に課金する一方で販売者にクレジットを払い出させる。無論、販売者の銀行口座に直接振り込んでもよい。また、商取引サービスに対する掛け勘定を販売者に払い出し、販売者の銀行口座への実際の払込みは、あらかじめ決められた商取引サービスの方法に従い後日に行うようにしてもよい。

【0043】本実施形態における購入プロセスは、次のプログラム

【数4】

```

19 purchase_process();
20
{
    accept request          /*commerce server accepts
                             request for shopping page
                             from purchaser*/
    display shopping_page   /*shopping page is
                             displayed to purchaser*/
    accept purchaser_query  /*accept purchaser natural
                             language query*/
    search commerce_database /*commerce database is
                             searched for products and
                             merchants that match
                             purchaser query*/

    if(no match)
        display no_match
    else
        display matching_merchants
        {
            merchant_name    /*merchant name is
                               selectable with
                               underlying network
                               address pointing to
                               merchant content
                               server*/
            merchant_network_address
            payment_accepted /*tokens indicating
                               credit and/or debit
                               cards accepted*/
            return_policy    /*token indicating
                               days to return for
                               refund*/
            merchant_blurb   /*brief textual blurb
                               about merchant*/
        }
    return
}

```

【数5】

```

accept merchant_selection /*merchant selected by
                           purchaser*/
refer purchaser to
merchant content server   /*at network address
                           for content server for
                           selected merchant*/

accept purchase_order from purchaser
{
    purchaser_id /*purchaser identification
                  number*/
    merchant_id  /*merchant identification
                  number*/
    SKU          /*product identification
                  number*/
    quantity     /*number of product
                  ordered*/
    payment      /*credit or debit card
                  selection*/
    special_selection_data
        size
        color
    date_entered /*When the order was sent*/
}

```

【数6】

```

21      search database for purchaser_profile
      {
          purchaser_id
          payment_data_1
              credit_card_type
              credit_card_number
              expiration_date
          payment_data_2
              credit_card_type
              credit_card_number
              expiration_date
          billing_address
          shipping_address
          date_entered          /*this filed is used
                                as a flag in updating
                                or eliminating old
                                information*/
      }
      search database for merchant_profile
      {
          merchant_id
          merchant_account_number
      }
      effectuate payment          /*payment type selected by
                                purchaser is debited*/
      initiate order fulfillment /*an electronic
                                message is formatted
                                and sent to the
                                appropriate order
                                fulfillment agent,
                                instructing the agent
                                which products to ship
                                to the purchaser*/

```

に従い擬似コードで実現できる。なお、このプログラムは、当業者であれば、容易に且つ誤りなく理解できる。

【0044】本実施形態では、更に、購入者及び販売者は、電子商取引データベース24に格納されている履歴トランザクションデータに基づいてさまざまなレポートを作成させることができる。販売者がレポートを作成させる場合は、図6に示すスクリーンのREPORTSボタン65を選択する。そうすると、例えば、販売者のレポートに、サービスを通じた販売者のプロダクトの全売り上げが月、週、日のいずれかの単位で一覧表として記載・表示される。その際、販売者は、月、週、日の中から単位を選ぶことができる。あるいは、レポートに、販売者の指定する種類別に売り上げで得た合計金額（単位は例えばドル）を記載・表示させることもできる。あるいは、レポートに、販売者が容易かつ都合に合わせて選択できる形式で（例えば、購入プロダクト別、期間、あるいは購入者について選んだ人口統計的な特徴別で）顧客満足度調査の結果を記載・表示させることができる。

【0045】購入者がレポートを作成させる場合は、図11に示すREPORTボタン118を選択する。そうすると、例えば、レポートに、過去5日間、10日間、又は30日間もしくはその年の最初からのサービスを通じた購入者の買い物が、すべて表示される。あるいは、レポートに、購入者が認めた各支払い方法によるその年の最初からの購入額（ドル）の内訳を表示させることができ

る。

【0046】このようなレポート作成機能により、販売者と購入者はいずれも、サービスの有用性と効率性を追跡、検討評価することができる。またこの機能により、販売者と購入者は経費を管理し資金流入額を追跡することもできる。

【0047】本実施形態によれば、電子商取引システムについて販売コンテンツとトランザクション機能を分離しているため、ネットワーク21による商取引を促進するに当たり、資源を機能的かつ効率的に割り振ることができる。このように分離することで、トランザクションサービスプロバイダは、ネットワーク21で結ばれた当事者間で売買を実現させるため、最も新しくかつ効率的な一連のサービスを提供することに資源を集中投入することができる。同様に、販売者はトランザクション機能の維持という負担から解放され、その専門技術分野である販売コンテンツとプロダクト情報に専念できる。このように、本発明は電子商取引を実施するためのさらに有効かつ効率的な方法を提供するものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】 従来の電子商取引システムの一例を示す図である。

【図2】 本発明の一実施形態に係る電子商取引システムを示す図である。

【図3】 本発明の一実施形態における販売者コンテン

ツサーバのネットワーク接続状態を示す図である。

【図4】 本発明の他の実施形態における販売者コンテンツサーバのネットワーク接続状態を示す図である。

【図5】 本発明の一実施形態における電子商取引サーバ及び電子商取引データベースを示す図である。

【図6】 本発明の一実施形態における販売者インタフェーススクリーンを示す図である。

【図7】 本発明の一実施形態における販売コンテンツアップストラクト更新インタフェースを示す図である。

【図8】 本発明の一実施形態における販売コンテンツアップストラクト編集インタフェースを示す図である。

【図9】 本発明の他の実施形態における販売コンテンツアップストラクト編集インタフェースを示す図である。

【図10】 本発明の一実施形態における販売コンテンツアップストラクト編集インタフェース、特に商取引デー*

* データベース上のプロダクトのリストを表示するインタフェースを示す図である。

【図11】 本発明の一実施形態における購入者インタフェースを示す図である。

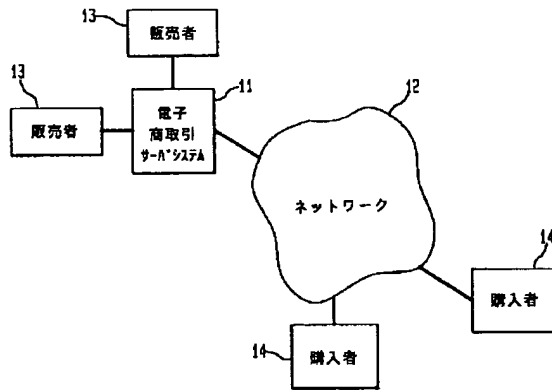
【図12】 本発明の一実施形態において購入者からの問合せに応じて生成される販売者情報スクリーンを示す図である。

【図13】 本発明の一実施形態において購入者が販売者コンテンツサーバを検索するのに応じて生成されるプロダクト情報スクリーンを示す図である。

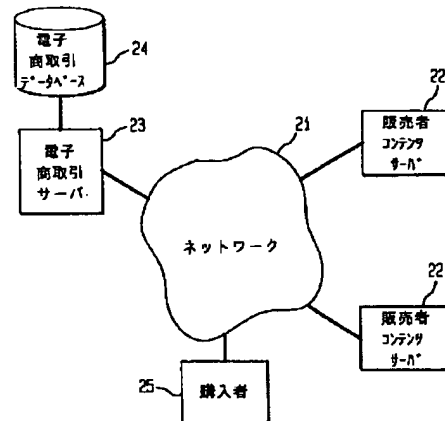
【符号の説明】

21, 31, 41, 52 ネットワーク、22, 32～35, 46 販売者コンテンツサーバ、23, 51 電子商取引サーバ、24, 53 電子商取引データベース、25 購入者、42～45 販売者。

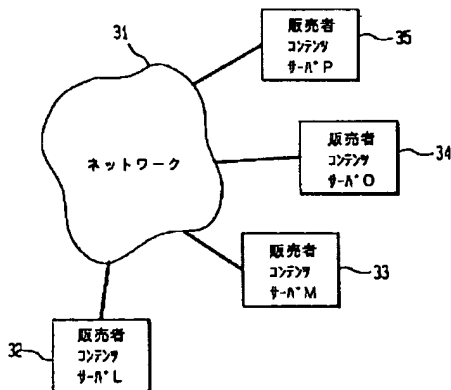
【図1】



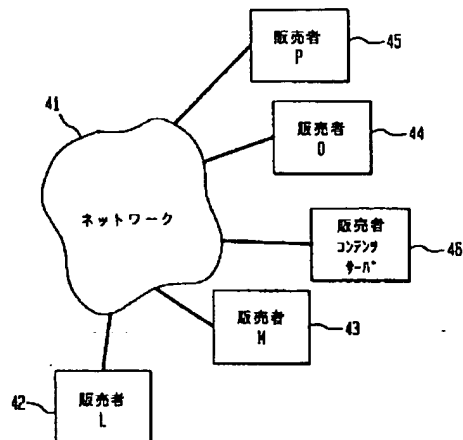
【図2】



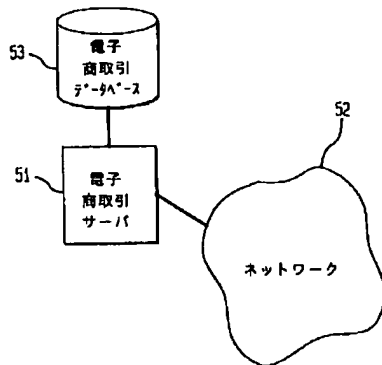
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

MERCHANT INTERFACE SCREEN

MERCHANT ID: 61

MERCHANT PASSWORD: 62

ADD PRODUCT 63

CPM PRODUCT 64

REPORTS 65

【図8】

EDIT A PRODUCT

SKU: 81

MANUFACTURER: 82

CATEGORY: 83

PRODUCT NAME: 84

SUBMIT 85

GO BACK 86

【図7】

HARRY'S OUTDOOR SUPPLY

SKU: 711

CATEGORY: 712

MANUFACTURER: 713

PRODUCT NAME: 714

LIST PRICE: 715

OFFER PRICE: 716

WEIGHT: 717

SIZE RANGE: 718

GOOD UNTIL: 719

KEYWORD: 720

KEYWORD: 721

GO BACK 722

SUBMIT 723

URL: 724

TAG / VALUE 725

TAG / VALUE 725

【図10】

SCANDIA PRODUCTS

PRODUCT NAME	CATEGORY	SKU	DATE ENTERED
WIND FACE	JACKET	74115	08-01-95: 112
HIKER PLUS	FOOTWEAR	13911	07-09-96: 1201
ARIANNE	FOOTWEAR	13245	09-09-96: 1532
TAT OR SH	TENT	61312	06-04-95: 1515

SELECT 108

DELETE 109

105

106

107

【図9】

SCANDIA ARIANNE HIKING BOOTS

SKU: 13245

CATEGORY: FOOTWEAR

MANUFACTURER: SCANDIA

PRODUCT NAME: ARIANNE

LIST PRICE: \$162.00

OFFER PRICE: \$148.00

WEIGHT: 3 LBS 4 OZ.

SIZE RANGE: 6-12

GOOD UNTIL: 09/98

KEYWORD: HIKING

KEYWORD: BACKPACKING

DATE ENTERED: 09-09-96: 1532

DELETE

SUBMIT

【図11】

WELCOME TO NETWORK SHOPPING

PURCHASER ID: 111

PURCHASER PASSWORD: 112

110

HOT AREAS:

113

114

115

SEARCH: 116

117

【図12】

"HIKING BOOTS BACKPACKING"

121 THE INTREPID HIKER


WE SELL ALL KINDS OF CAMPING SUPPLIES, INCLUDING TENTS, STOVES, FOOD, FOOTWEAR, ... 125 125 126

122 S AN'S

MILITARY SURPLUS, INCLUDING MOUL PANTS, EMPTY SHELLS, FOOD, CAMPING EQUIPMENT AND BOOTS, ... 125 126

123 PITTSFORD HIKING BOOTS

ALL WE SELL IS HIKING BOOTS. INCOMPARABLE SELECTION, UNBEATABLE PRICES, WE SPECIALIZE IN BACKPACKING, ... 125 125 125 126

124 

【図13】

PITTSFORD HIKING BOOTS

SCANDIA'S ARIANNE BACKPACKING BOOT

131

REINFORCED EYELETS

SUPPORTED SOLE

REALLY STRONG LACES

EXTRA HEEL COMFORT

132

THE ARIANNE HIKING BOOT IS MADE TO LAST, AND WAS MARKED THE BEST

SIZES: 6-12 133

WEIGHT: 3 LBS 4 OZ. 134

MSRP: \$162.00 135

OUR SUPER LOW PRICE: \$149.00 136

GOOD UNTIL: 09/98 137

139

138